

はじめに

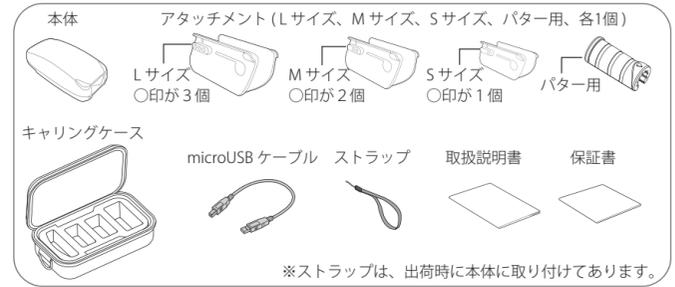
M-Tracerをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
本製品を正しくご使用いただくため、必ず本書をお読みください。
・本書の内容の一部または全部を無断掲載することを禁止します。
・本書の記載内容は予告無く変更される場合があります。

製品紹介

本製品は、本格的な計測と科学的裏付けによる解析でゴルフスイングとパッティングを分析します。分析結果はスマートフォンで簡単に確認でき、ゴルフ上達のための練習に役立ちます。本製品は、以下の機種に対応しています。
・iOS7以上で、Lightningコネクタを搭載したiPhone、iPad、iPad
・Android 4.1以上で、Bluetooth (SPP対応) 搭載のスマートフォン
対応機種は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp/support/msensor/os.htm>) でご確認ください。

同梱品の確認

お買い求めいただいた本製品の同梱品をご確認ください。万一、不足や不良がある場合は、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



付属のmicroUSBケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に使用しないでください。

サイズ	グリップ周長 ¹⁾	シャフト周長 ²⁾
L	62~69 mm	41~44 mm
M	58~61 mm	37~40 mm
S	54~57 mm	34~37 mm

¹⁾ バター以外の計測時にアタッチメントを取り付ける場所(グリップ)の円周です。
²⁾ バター計測時にバター用アタッチメントを取り付ける場所(シャフト)の円周です。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本書をお読みください。本書の内容に従わずに取り扱うと、故障や事故の原因になります。
・本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。
・本製品は日本国内でご使用ください。本製品を国外に持ち出して使用する際には、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。

記号の意味

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の想定される内容を示しています。
		この記号は、必ず行っていたきたい事項(指示、行為)を示しています。
		この記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。

使用上のご注意 製品本体ならびに付属品について

	警告	公共施設、乗り物内では電源をオフにしてください。本製品は無線によりスマートフォンと通信します。したがって、電波が周りの機器に影響し誤動作や事故・けがのおそれがあります。
		充電池から液漏れしたときは、素手で触らないでください。液が身体に触れた際には火傷やけが・失明の可能性がありますので、すぐに水道水等で洗い流し、医師へご相談ください。 火や暖房器具の近く、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など、高温になる場所では、充電しないでください。火災、火傷、電池の劣化などの原因となります。 お客様による分解・修理はしないでください。感電・事故の原因となります。 小さなお子様の手の届くところには、本製品を放置しないでください。なめたり口の中に入れては大変危険です。

	注意	アタッチメントの取り付け方向を間違えないようにしてください。上下逆に取り付けられた場合、スイング時に本体が外れて飛び出す恐れがあります。 ご使用の際には、本体・アタッチメントがゴルフクラブに確実に固定されていることを確認してください。装着が不十分な場合、スイング時に本体が外れて飛び出す恐れがあります。 本体をアタッチメントにセットする際は、指を挟まないように注意して下さい。 本体にストラップを必ず装着し、ゴルフクラブに通してお使いください。 ゴルフクラブを収納するとき、および持ち運ぶときは、本製品をゴルフクラブから必ず取り外してください。取り付けたまま収納および持ち運びをすると、製品が破損する危険があります。 使用時には、microUSB端子カバーが確実に閉まっていることを確認してください。カバーを閉じないで使用する、水滴や異物が入り故障の原因になります。 靴などに入れるときは、重いものの下にならないように注意してください。ケースの割れや電池の破壊につながり、けがや火傷の原因になります。 運動は、体調に合わせて行ってください。急な運動や無理な運動は危険です。 ゴルフクラブをスイングするときは周囲の人や物にぶつからないように、安全に注意してお使いください。
		目的以外の用途に使用しないで下さい。 投げたり、強い衝撃を加えないでください。破損・故障のおそれや、怪我の原因となります。 水につけたり内部に異物を入れないでください。本製品は防水仕様ではありませんので、故障や感電の危険性があります。 高温多湿、炎天下での放置は、充電池の発熱、膨張の原因となり大変危険ですでおやめください。 ゴルフクラブ以外への装着、使用はしないでください。 本製品を装着すると、ゴルフクラブに取付跡が付くことがあります。取付跡を付けないゴルフクラブには、装着しないでください。 万一、ゴルフ練習場で本体が外れて飛球線方向や他の打席方向に飛び出した場合には、不用意に取りに行かないでください。 アタッチメントの取り付け、取り外し時に、アタッチメントを広げすぎると割れることがありますので、広げすぎないでください。

	その他の注意	内蔵電池について ・充電池は、正常に使用した場合でも劣化する消耗品です。 ・本製品を使用せず、長期間保管していた場合、充電池性能は低下します。 ・周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。 本製品は内部電池にリチウムポリマー二次電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。本製品を廃棄する場合は、電池の取外しはお客様自身では行わず、お住まいの地方自治体へご相談ください。
--	---------------	---

Li-ion

1. 各部の名称と役割

ステータスランプ表示の意味

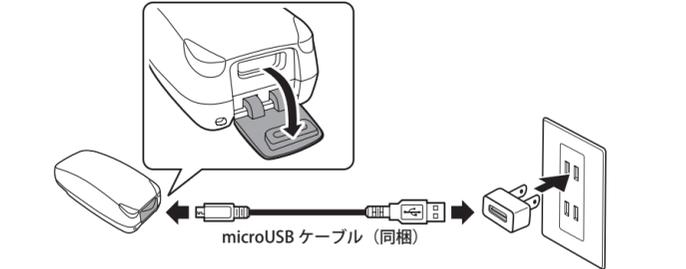
状態	表示
電源オン	青色が1秒間点灯後、2秒間隔で1回点滅。
通信接続完了	青色が2秒間隔で2回点滅。
電源オフ中	青色が点灯後に消灯。
電池残量なし	赤色が5秒間隔で1回点滅。または、青色が1秒間点灯後、赤色が1回点滅(電源オンをしようとした場合)
ペアリングモード中	青色と赤色が交互に点滅。
通常エラー	赤色が1秒間隔で点滅。
ハードウェアエラー	赤色が5秒間点灯と消灯を繰り返す。

スイングおよびパッティング計測時のランプ表示については、Epson M-Tracer For Golf または Epson M-Tracer For Putter のヘルプをご参照ください。

2. 充電のしかた

初めて使用するときは必ず充電してください。
充電には弊社オプション品のACアダプター(型番:SFAC01)およびmicroUSBケーブルをご使用ください(パソコンのUSBコネクタからの充電も可能です)。

本製品の電源をオフにした後、オプション品のACアダプターと、本製品同梱のmicroUSBケーブルを本体に接続して充電します。



充電ランプ(橙)が点灯します。充電が完了すると、充電ランプは暗く点灯します。
・充電時間が3時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。そのまま使用すると液漏れ、発火、発熱、破裂の原因となります。
・対応のACアダプター以外をご使用になると、充電できない場合や正常に動作しなくなる場合があります。
・パソコンに接続した際、パソコンがスリープやスタンバイ状態となり、3時間以上経過しても充電が完了しない場合があります。その際は、パソコンの設定をご確認ください。
・パソコンに接続した際、すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。また、USBハブ等は介さず、本体とパソコンを直接接続して下さい。

3. スマートフォンとの接続

・本製品をお使いになるには、スマートフォンと接続するためのBluetoothペアリング設定が必要です。
・使用するスマートフォンを変える際にも、再度、Bluetoothのペアリング設定を行う必要があります。

1. 本体をスマートフォンから1m以内の範囲に置きます。
2. 電源オフの状態での本体の操作ボタンを5秒以上長押しします。ペアリングモードで起動し、ステータスランプが青色/赤色の交互に点滅します。
3. スマートフォンのBluetooth設定をオンにします。
例) [設定]-[Bluetooth]-[オン]
4. 検出されたデバイスの一覧で、「MT+シリアル番号の下5桁」をタップします。
(例: MT12345)
ペアリングが完了すると、iOSの場合は、本体のステータスランプ(青)が2秒間隔で2回点滅します。Androidの場合は、本体のステータスランプは青色/赤色の点滅で変化しません。スマートフォンには、「MT+シリアル番号の下5桁」がペアリングされたデバイスとして表示されます。

MEMO
シリアル番号は、本体裏面のシール内に記載されています。

4. アプリケーションの準備

スマートフォンアプリケーションには、スイング計測専用の「M-Tracer For Golf」と、パッティング計測専用の「M-Tracer For Putter」の2つがあります。

1. スマートフォンにアプリケーションをダウンロードします。
iOSの場合はAppStoreから、Androidの場合はGoogle Playからインストールしてください。
2. アプリケーションをスマートフォンにインストールします。
画面に表示される指示に従って操作してください。
3. アイコンをタップします。
 M-Tracer For Golf アイコン  M-Tracer For Putter アイコン
4. アプリケーションを初めてお使いの際には、ユーザー登録が必要です。
画面に表示される指示に従って、Epson Sensing IDとプレーヤー登録を行ってください。

MEMO
・Epson Sensing IDを取得すると、エプソンが提供する複数のサービス・機能を1つのID・パスワードでご利用できます。
・M-Tracer For GolfとM-Tracer For Putterも1つのIDでご利用できます。
・Epson Sensing IDとMyEPSON IDは異なります。

スマートフォンを使う際、データの送受信にかかる通信料を、ご利用の通信事業者にお支払いいただく必要があります。料金等の確認は、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。

5. スイングを計測する

5-A. ゴルフクラブへのセットのしかた

1. アタッチメントをグリップに取り付けます。
アタッチメントはMサイズを取り付けてみてください。
レディース、ジュニア用クラブ等の細いグリップをご利用の方はSサイズをご利用ください。
Mサイズで取り付けできない太いグリップをご利用の方はLサイズをご利用ください。
アタッチメントの適応サイズは「同梱品の確認」をご参照ください。

このとき、アタッチメント側面のゴルフクラブマークが、ゴルフクラブの向きと合う方向に取り付けます。
アタッチメントの方向を上下逆に付けると、外れて危険です。

また、アタッチメントのセンターとゴルフクラブのセンターを合わせます。

アタッチメントをゴルフクラブのシャフト側からスライドさせて取り付けます。
スライドさせにくいときは、アタッチメントを手で少し広げながら、スライドさせてください。

注意 アタッチメントは広げすぎると割れることがありますので、広げすぎないで下さい。

2. 本体にストラップを付け、ゴルフクラブに通します。
本体左右のいずれかのストラップ穴にひもを通して付けます。(ストラップは出荷時に本体に取り付けてあります)

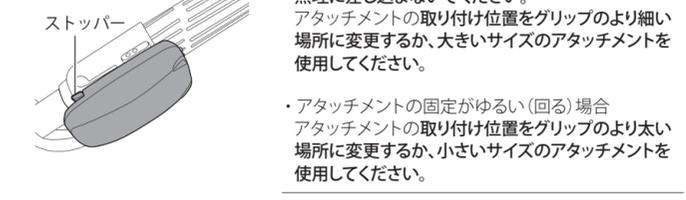
ストラップをゴルフクラブのグリップに必ず通します。

注意 本体にストラップを必ず装着し、ゴルフクラブに通してお使いください。

3. 本体をアタッチメントにセットします。
本体をアタッチメントの両側のレールに差し込みます。差し込みづらい場合は、アタッチメント側面の○印を手ではさみ、側面を押しながら差し込んでください。

レールに沿って、必ず奥のストッパーに接触するまで差し込みます。

POINT
・本体のアタッチメントへの差し込みがきつい場合無理に差し込まないでください。
アタッチメントの取り付け位置をグリップのより細かい場所に変更するか、大きいサイズのアタッチメントを使用してください。
・アタッチメントの固定がゆるい(回る)場合アタッチメントの取り付け位置をグリップのより太い場所に変更するか、小さいサイズのアタッチメントを使用してください。



4. 取り付け状態を確認します。
本体をセットした後、アタッチメントと本体が確実に固定されていることを確認します。
アタッチメントがグリップの上下方向に動いたり、周囲方向に回ることがないか確認します。

・アドレス時に、クラブの下側(本体が見えなくなる側)に取り付けます。
・アタッチメントの取り付け跡が本体底面に残る場合がありますが、機能に問題はありません。

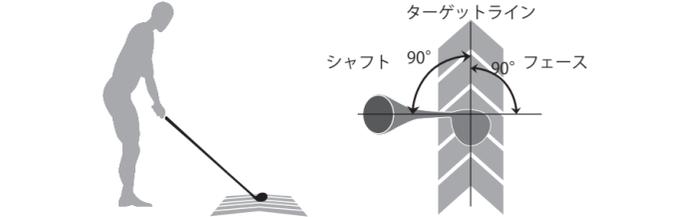
5-B. スイング計測してみる

1. 本体の操作ボタンを2秒以上長押しして、電源をオンにします。
ステータスランプ(青)が2秒間隔で点滅します。
2. スマートフォンのBluetooth設定をオンにします。
3. スマートフォンの「」をタップして、Epson M-Tracer For Golfを始めます。
スマートフォンと本体が通信できると、ステータスランプ(青)が2秒間隔で2回点滅します。Androidの場合、本体のステータスランプは変化しません。
4. [計測] ボタンをタップして、計測画面に移り計測を開始します。
ステータスランプ(赤)が点灯し、計測状態になります。

使用するクラブと狙う球筋を設定する場合には、[Stop] ボタンをタップして計測を一旦停止してから、[Setup] ボタンをタップします。
設定後に、[Start] ボタンをタップして、計測を再開します。

5. ゴルフクラブをターゲットラインに合わせて静止します。
フェース面とシャフトをターゲットラインに垂直にした状態で構えて静止します。
静止(約2秒間)が検出できると、ステータスランプ(青)が点灯し、スイングできる状態になります。

静止するとき、シャフトが左右に傾いていたり、フェース面が傾いている場合は、正確に測定できないことがあります。シャフトやフェース面を傾けてアドレスする方は、静止を検出後、あらためてアドレスをとってください。



6. スイングします。
スイングによるインパクトが検出されると、ステータスランプ(青)が点滅し、スマートフォンにデータが転送されます。
素振りやバターはインパクトが検出できないので、計測できません。(バター計測は、M-Tracer For Putterをご利用ください)

以降、手順5と6を繰り返して、連続計測ができます。

7. [Stop] ボタンをタップして計測を停止します。
8. 解析画面に移ります。
iOSの場合は[<解析] ボタン、Androidの場合はスマートフォンの戻るボタンをタップしてください。
9. 本体の電源をオフにするには、操作ボタンを2秒以上長押しします。
計測画面以外の画面を表示した状態で約10分経過した場合にも、本体の電源は自動的にオフになります。

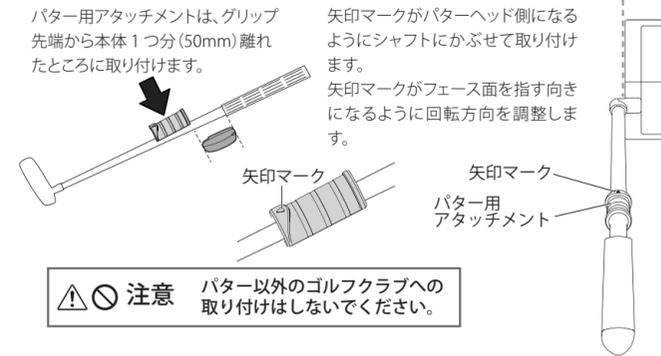
5-C. クラブからの外しかた

1. 本体をアタッチメントから取り外します。
親指で引くようにして取り外します。
 2. アタッチメントをゴルフクラブから取り外します。
アタッチメントをゴルフクラブのシャフト側へスライドさせて取り外します。
スライドさせにくい場合は、アタッチメントを手で少し広げながらスライドさせてください。
-

6. パッティングを計測する

6-A. パターへのセットのしかた

1. パター用アタッチメントをパターシャフトへ取り付けます。

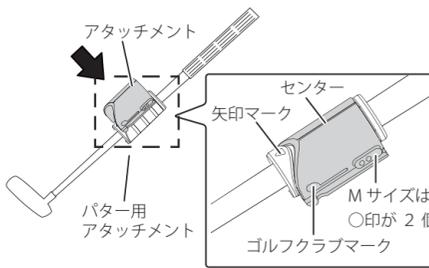


注意 パター以外のゴルフクラブへの取り付けはしないでください。

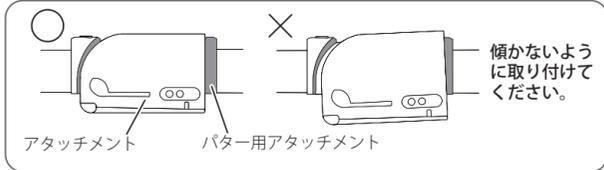
2. アタッチメントをパター用アタッチメントに取り付けます。

アタッチメントは M サイズを取り付けてみてください。本体の取り付けがきつい場合は、L サイズをご利用ください。取り付けがゆるい場合は、S サイズをご利用ください。アタッチメントの適応サイズは、「同梱品の確認」をご参照ください。

アタッチメントは、パター用アタッチメントにかぶせるように上から押さえて取り付けます。



このとき、アタッチメント側面のゴルフクラブマークが、ゴルフクラブの向きと合う方向に取り付けます。



3. 本体にストラップを付け、パターに取り付けます。

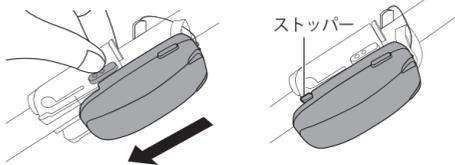
本体左右のいずれかのストラップ穴にひもを通して付けます。
(ストラップは出荷時に本体に取り付けてあります)

ストラップをグリップを通して取り付けます。グリップが太くて通らない場合は、シャフトに巻き付けるように取り付けます。

4. 本体をアタッチメントにセットします。

本体をアタッチメントの両側のレールに差し込みます。差し込みづらい場合は、アタッチメント側面の○印を手ではさみ、側面を押しながら差し込んでください。

レールに沿って、必ず奥のストッパーに接触するまで差し込みます。

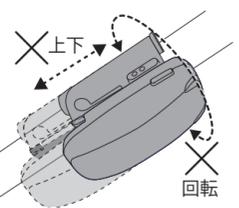


5. 取り付け状態を確認します。

本体をセットした後、本体が確実に固定されていることを確認します。

軽い力で上下や、回転方向に動かないか確認します。

・アドレス時に、パターの下側(本体が見えなくなる側)に取り付けます。
・アタッチメントの取り付け跡が本体底面に残る場合がありますが、機能に問題はありません。



6-B. パター計測してみる

1. 本体の操作ボタンを 2 秒以上長押しして、電源をオンにします。ステータスランプ(青)が 2 秒間隔で点滅します。
2. スマートフォンの Bluetooth 設定をオンにします。
3. スマートフォンの「」をタップして、Epson M-Tracer For Putter を始めます。スマートフォンと本体が通信できると、ステータスランプ(青)が 2 秒間隔で 2 回点滅します。Android の場合、本体のステータスランプは変化しません。
4. [計測] ボタンをタップして、計測画面に移り計測を開始します。ステータスランプ(赤)が点灯し、計測状態になります。

使用するパターの種類、カップまでの距離、グリーンの速さを設定する場合には、[Stop] ボタンをタップして計測を一旦停止してから、[使用パター] ボタン、[カップ距離] ボタン、[グリーン速さ] ボタンをタップします。

設定後に、[Start] ボタンをタップして、計測を再開します。

MEMO

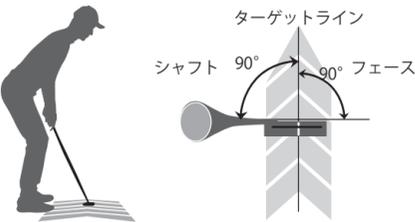
[キャリブレーション] 画面が表示された場合は

計測を始める前に [キャリブレーション] 画面が表示される場合があります。キャリブレーション中はステータスランプ(赤)が点灯します。この間、パターを地面に置くなどして、本体を動かさないようにしてください。静止(約 2 秒間)が検出できると、ステータスランプ(青)が点滅します。[Start] ボタンをタップして計測を再開してください。

5. パターをターゲットラインに合わせて静止します。フェイス面とシャフトをターゲットラインに垂直にした状態で構えて静止します。

静止(約 2 秒間)が検出できると、ステータスランプ(青)が点灯し、パッティングできる状態になります。

静止するとき、シャフトが左右に傾いていたり、フェイス面が傾いている場合は、正確に測定できないことがあります。シャフトやフェイス面を傾けてアドレスする方は、静止を検出後、あらためてアドレスをとってください。



6. パッティングします。パッティングによるインパクトが検出されると、ステータスランプ(青)が点滅し、スマートフォンにデータが転送されます。

以降、手順 5 と 6 を繰り返して、連続計測ができます。

7. [Stop] ボタンをタップして計測を停止します。

計測を終えるときは、[Stop] ボタンをタップしてください。

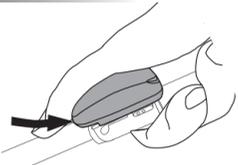
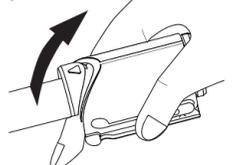
8. 解析画面に移ります。

iOS の場合は [<解析] ボタン、Android の場合はスマートフォンの戻るボタンをタップしてください。

9. 本体の電源をオフにするには、操作ボタンを 2 秒以上長押しします。

計測画面以外の画面を表示した状態で約 10 分経過した場合にも、本体の電源は自動的にオフになります。

6-C. パターからの外しかた

1. 本体をアタッチメントから取り外します。親指で引くようにして取り外します。
2. パター用アタッチメントとアタッチメントをいっしょにパターから取り外します。

7. ヘルプをご覧ください

スイングは Epson M-Tracer For Golf、パッティングは Epson M-Tracer For Putter を使って計測します。使い方の詳細はアプリケーション内のヘルプをご覧ください。

1. 解析画面で、左上のメニューボタンをタップします。
2. ヘルプボタンをタップします。

さらに詳しい使い方のヘルプは、エプソンの下記の情報ページをご覧ください。

製品情報ページ：<http://www.epson.jp/products/msensor/>
M-Tracer For Golf とは：<http://www.epson.jp/products/msensor/golf/>
活用マニュアル(PDF)：http://dl.epson.jp/products/msensor/pdf/manual_2.pdf
FAQ：<http://www.epson.jp/support/msensor/faq.htm>

8. 基本使用

通信方式	Bluetooth 2.1 +EDR Class 2
通信距離	約10m (障害物がない環境) *1
動作時間	約4時間 *2
内蔵充電電池	リチウムポリマー二次電池
充電方法	USB パスパワー (DC+5V)
充電時間	約2時間 *3
動作温度範囲	0 ~ +40℃ *4
保存温度範囲	-20 ~ +45℃
外形寸法	50 (D) x 27 (W) x 16 (H) mm
重量	約15g

*1 通信距離は周囲の環境や通信対象の Bluetooth 機器の性能に依存して変化します。
*2 動作時間の条件は、弊社測定条件に準じます。
*3 充電時間は充電電池の使用状態により増減します。完全放電している場合、3 時間程度かかる場合があります。
*4 電池充電時 +10 ~ +35℃ (できるだけ常温で充電してください)

無線に関する注意

無線設備について
本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、技術基準適合証明を受けた無線設備を内蔵しています。

周波数について
本製品は、2.4GHz 帯の 2.402GHz から 2.480GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。
変調方式として、FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は、10m です。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と他の無線局との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、本製品の使用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

VCCIについて

 この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接してしようされると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

9. 本製品に関するお問い合わせ先

- インフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 050-3155-8280
◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8590 へお問い合わせください。

- 修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

松本修理センター
【所在地】 〒390-0863 長野県松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)
【電話番号】 050-3155-7110

* 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
* 修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
松本修理センター：0263-86-7660

- ショールーム * 詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビル 1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定定休日を除く)

- オプション品・消耗品ご購入
お近くのエプソン商品取扱店およびエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://shop.epson.jp/> または通話無料 0120-938-008) でお買い求めください。(2015年3月現在)

10. アフターサービスについて

- ・製品の修理・点検については販売店または弊社修理センターにご相談ください。
- ・アタッチメント、パター用アタッチメント、USB ケーブルは保証書適用の対象外となっております。お買い求めの際は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
- ・本製品の補修用性能部品の保有期間は製造終了後 6 年を基準としています。

- エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
 エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しています。
FAQ <http://www.epson.jp/support/msensor/faq.htm>

11. 商標について

- ※ iPhone、iPod、iPad は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ※ Android、Google Play は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- ※ Bluetooth (および Bluetooth ロゴ) は米国 Bluetooth SIG, Inc. の商標です。本文中における®は省略しています。

Made for

